

洪水予測時のバス会社と連携した住民避難計画（概要）

最近の台風などによる水害被害はとても甚大で、その発生頻度は年々増大してきております。本町では浸水想定区域に居住されている方が約 10,000 人おられ、洪水からの避難をどうやって行うかが喫緊の課題となっております。この度本町では、平成 29 年台風 21 号並みの大きな台風が近畿地方に接近することにより、高田川等町内河川の氾濫による洪水が予測されるような場合に(株)愛和と連携し、浸水想定区域の住民を町内の高台に開設する指定避難場所へ輸送することを目的とした協定を締結しました。この計画をみなさんの避難計画作成の一助としてご利用いただけましたら幸いです。

1 バスを使用した住民避難要領

バスを使用した住民避難要領浸水想定地域に居住する高齢者等が徒歩などにより、町が指定した集合場所へ集合したのちに避難所へバスにより輸送する。

(1) バス避難の決定について

台風の上陸又は最接近の約 12 時間前までには、広陵町と(株)愛和の間で本計画の発動について協議し、決定する。

(2) 高齢者等避難開始時刻（基準）

台風最接近の約 8 時間前から開始する。

(3) バスによる避難の実施時間（基準）

台風最接近の約 8 時間前～約 5 時間前

(4) 集合場所及び乗車位置等

次項に示す集合場所及び乗車位置を設定する。

(5) 避難所

広陵町洪水ハザードマップに示す指定避難所

(6) バスの退避場所

香芝・広陵給食センター東側駐車場